



伝笑鳩

お去るの選挙：童謡（動揺）

♪エーッサ エーッサ エッサホイ サッサ
 衆院選挙だ ホイサッサ
 日暮の村道 浜の道
 公約マニフェスト がなりたて
 ソレ 一票 入れてと ホイサッサ
 ホーラ コウタイ ホイサッサ
 市川市／印南博之

今月の伝笑鳩が届くのは、10月に入ってからになりました。日照時間が少なかった、天候不順の夏

だったという今年の夏は、最後の最後になって、国民の目を釘付けにする選挙で終わりましたね。

新しい時代が変わっていくのか、それとも、変わるにはまだまだ時間がかかるのか、我々には予測が付きませんが、少しでも気持や気分が明るくなる世の中になってもらいたいものです。

ということで、いつも川柳を頂いている稲葉浅治さんの選挙関連作品から、笑介させていただきます。

稲葉浅治

川柳「総選挙」

☆小泉が小沢に代わるチルドレン
 ☆自民ダメ民主は不安でも民主

☆次々と大物倒す新女性
 ☆総理辞任怒り国民総理首
 ☆小沢さん使いこなせば鳩安定

ジョークサロンには、「川柳」好きもいますが、「都々逸」や「狂歌」愛好家もいまして、同じ世相をすこしだけ視点を変えて、切り込んでおります。今後も、どうぞ楽しみにして下さい。

ということで「政治」に関して、平成8年刊行の故春風亭柳昇さんの「今日は誰かの誕生日」という本で笑介されました滑稽短歌(狂歌)から、政治に関する作品をいくつか披露させていただきます。

十年ひと昔以上前ですが、変わっていない所もあるかも知れません。

春風亭柳昇*

「今日は誰かの
誕生日から

*2003年6月逝去

- ★政治家は何もしないが受けはよし 何かやるたび支持率下がる
- ★国民は漢字書けぬと思うのか 選挙ポスターみんなひら仮名
- ★選挙カー乗って応援手を振れど そっぽ向かれて一人しらせる
- ★頼まれて嫌とは言えず応援し 票を入れるは他の候補者
- ★選挙には棄権したのに開票日 何で見るのか選挙速報

前略 毎月「伝笑鳩」をお送り戴き有難うございました。楽しく読ませていただいてをりましたが、最近視力が落ち読書も無理になりましたので、今月（九月）で中止して下さいませ。今までの感謝をこめて古い切手ですが、少々同封させていただきます。お使いいただければ幸いです。まずは御礼とお願いまで。益々の御発展をお祈り致しております。

九月一日 ごきげんよう 竹田和子

町田市／青木孝

『伝笑鳩』ありがとう存じました。
 20周年 すばらしいことです。幹事の方をはじめ、多くの方々のご努力の賜物です。
 良い秋をお迎え下さい。

横須賀市／天野秀雄

拝啓 楽しみにしていた「伝笑鳩」ありがとうございました。
 これからもよろしくお願ひいたします。
 お元気で 敬具

「夏去って さわやかな秋 やってくる 大いに笑おう ジョークサロンで」 【曾田英夫】

秀逸

平日しか休めない人のETC (荒川区:藤野 哲康)

【評】 ごもつとも、但し高速料金がタダになるとETCも要らなくなります

入選

有能な派遣社員	(大田区:高 栄子)
脛齧りに掛けた教育費	(さいたま市:高木 正明)
座れなくても同じ電車賃	(伊勢原市:武井 美雄)
イチローの成績とマリナーズの成績	(横浜市:阿部 浩)
日本の国連分担金(578億円)	(鎌倉市:浜田 頓坊)
ハゲの散髪代	(稲城市:藤井 敬三)
出す一方の結婚祝い	(中央区:松山 カオリ)

佳作



ビールの水割り	(横浜市:織田 元康)
病院の待ち時間と診察時間	(松戸市:田中清味)
衆院選の自民党票	(佐倉市:笠原 宏之)
山分けの取り分	(板橋区:植竹 団扇)
保険料と年金	(渋谷区:樋口 七郎)
債券投資	(横浜市:鈴木 びん子)
末っ子の分け前	(高知市:高橋 満子)
兄のお古を着せられる弟	(京都市:牟禮 丈夫)
ひとつ違いの姉妹の姉	(広島市:香川 信子)
姉の立場	(世田谷区:水野 宏子)
下戸の割り勘	(横浜市:加畑 高治)
下戸なのに誘われる割り勘の飲み代	(岩手県:片山 敦夫)
下戸の二次会、三次会	(文京区:稲葉 浅治)
飲めない私も割り勘の飲み放題の料金	(世田谷区:三浦 邦夫)
男の返金寿命	(さいたま市:北澤 正嗣)

*お詫び:先月の樋口七郎さんの作品「苦し紛れの解放」は「苦し紛れの解散」の誤りでした。謹んで、お詫びの上、訂正いたします。

次回(第105回)の題 「切っても切れないものは」(出題:野本浩一)

送付先:〒157-0072 世田谷区祖師谷5-7-5 神山 徹 宛て

〆切:10月10日 ハガキ又はFAX 03-3484-7123 秀逸・入選に図書券進呈

お詫び:先月号にて、20周年特別例会の演芸披露で「獅子舞・琴・フラダンス」と紹介したのは、「獅子舞・琵琶・フランダンス」でした。HPにおいては、直ぐに訂正しました。お詫び申し上げます。

「変集鳥、古澤さんが演奏したのは、琵琶です。琴ではありません。これは、大ゴトですよ」

「すみません。大ゴトとせず、小ゴトにて、ご容赦下さい。お琵琶・・・、いや、お詫び致します」

○ 都々逸パロディー (お馴染み都々逸のもじりで今回の選挙を語る)

念のため解説：都々逸は元来三味線で唄われる俗曲、音曲師が寄席やお座敷で演じるもの、江戸時代末期、都々逸坊扇歌が集大成した。七・七・七・五が基本だが五字冠りと言って、五・七・七・七・五という形式もある。

- ① 愛想ばかりで 勝負がつかぬ そんな与野党で いいんですか
(元歌 あいこばかりで 勝負がつかぬ そんな二人で いまじょうか)

選挙前のマニフェストでは国民に口当たりの良い政策ばかりで、本当にこれでいいのかしらねー

- ② うちの党首と 炬燵の柱 なくてならぬが あって邪魔
(元歌 うちの亭主と 炬燵の柱 なくてならぬが あって邪魔)

何時まで経っても総理には地方からの応援演説のお呼びがわかりませんなー

- ③ 芸人にや騙され アイドルにや振られ なんでこんなに へま自民
(元歌 猫にや騙され 狐にや振られ ニャンでコンなに へまだろう)

元芸人に振り回され、得意としたアイドル路線は民主党にお株を奪われ、元気が出ない自民さん

- ④ 党に操られた わしや候補者よ 出るも出ないも 金次第
(元歌 軒に吊られた わしや風鈴よ なるもならぬも 風次第)

選挙には確かに金はわかりませんが、候補者がこんなことばかりの人じゃー困ります。

- ⑤ マドンナにや誘われ チルドレンにや呼ばれ 今日も出てゆく 元総理
(元歌 花にや誘われ 雲雀にや呼ばれ 今日も出てゆく 春の山)

引退は決まってもまだ衰えぬ小泉人気、色々な候補者から応援演説の声がわかります。

- ⑥ 形勢よけれど 真夏の選挙 秋という字が 気にかかる
(元歌 色はよけれど 深山の紅葉 あきという字が 気にかかる)

野党にとってはよい風の選挙情勢だが、勝ったは勝ったで、秋以降の政治運営が気にかかのか

- ⑦ 熱い気持ちで 選挙に出たが 供託没収で 寒くなる
(元歌 赤い顔して お酒を飲んで 今朝の勘定で 青くなる)

熱い気持ちで選挙に出たのはいいけれど、得票伸びずに供託金没収され懐は更に寒くなったってな。

- ⑧ 遊んでいるよな 議員でさえも 選挙のためには 苦勞する
(元歌 遊んでゐるよな 小鳥でさえも 生きるためには 苦勞する)

陣傘、陣傘って馬鹿にするけど、陣傘だって、選挙ではえらい苦勞してるんだよ、

- ⑨ 三千世界の 鳩さんつぶし も一度政権 担いたい
(元歌 三千世界の カラスを殺し まと朝寝がしてみたい)

党の内外に目につく鳩さえ退治すりゃ政権安泰だって、そんなことないでしょう。

- ⑩ 熱い熱いと 言われた選挙 結果出ぬまに 秋(飽き)が来る
(元歌 あつひあつひと ひわれた仲も 三月せぬ間に 秋が来る)

やっぱり引き延ばし過ぎですよ、永い選挙戦で一般市民には飽きが来ますよ。

佐藤さんの新境地開拓が始まりました。

早速に、今後への抱負が送られて来ましたので、笑介します。

「艶っぽい内容が多い都々逸だけに、いかにジョークサロンらしい品位を持たせるかが課題となると思います。しばらくこの路線でと考えています」

投げ出し総理を 二人も抱え 責任力とは 呆れ果て
 誤読乱発 ぶれてる人に 安心説かれりゃ なお不安
 けちの付け合い どっちもどっち 真似て作った マネフェスト
 切った張ったの 日の丸たてて 民主党旗と いう無様
 指に止まった 十数人で やっとみんなの党作り
 裁判員には 守秘義務ありで お喋りおばさん とても無理
 暑中・残暑の 伺い出せぬ 東北地方に 明けぬ梅雨
 東名高速 地震で路肩 肩を落とした 帰省客
 耳搔きサービス 客搔き集め 客もその気で 下心
 セブン・イレブン 加盟の店主 安売りストップには反旗
 見た目は清楚 アイドルママが まさか麻薬に 悪乗りピー
 少しどころか 長一く愛す カネとお酒と 美女の笑み (大原麗子)
 麻薬・孤独死 別れた切れた 走る芸能レポーター
 秋の足音 一足先に インフルエンザが 暴れ出す
 老いたトビウオ ローマで客死 五輪へ執念 広之進
 ソフトボールと 野球が無けりゃ 五輪誘致は ちと下火
 勝てば得意げ 負ければ悔し 汗と涙の 甲子園

シェイクスピア島川

インテリゲッチャッチャジョーク 半藤一利「幕末史」

幕末史 (2009 年刊)

- ・ 太平の眠りをさます上喜撰 (蒸気船) たった四杯で夜も眠れず
1853 年 ペリー艦隊が 4 隻で浦賀へ来航
- ・ 井伊掃部頭直弼 (いいかもんのかみなおすけ) 1815~1860 年
桜田門外の変 1860 年 3 月 3 日
- ・ 井伊掃部頭 (いいカモ) と雪の寒さに首をしめ
- ・ 井伊掃部頭 (いいカモ) と網でとらずに駕籠でとり
- ・ 幕末の頃 1 両 6 万円 1 分は 4 分の 1 両で 1 万 5000 円 1 朱 16 分の 1 両 で 3750 円 1 文は 9 円
- ・ うつ人もうたるる人もあぢきなきおなじみ国の人と思へば
(勝が京都でのテロを憎んでよんだ歌)
- ・ 大政奉還を『竜馬の頭にさっとひらめいた』と『竜馬が行く』に書いた司馬に『うそつけ!』とかみつく半藤。本当は大久保一翁と勝のアイデア。
- ・ 勝を殺しに行つて説得され攘夷から開国論者になった竜馬。新婚旅行をわが国ではじめて行い霧島温泉へ行つた。
- ・ 生麦事件 (1862 年) イギリスへの賠償金 160 億円を幕府が払う。
- ・ 明治 15 年の娼妓 吉原 1019 人 根津 688 人 品川 588 人
- ・ 長州・・・陸軍 薩摩・・・海軍
- ・ 上からは明治だなどといふけれど治まるめい (明) と下からは読む

まじか⇒わたしのパソコンでは～《マジか：ほんとうか》と轉換します。

総選挙～ちまたの声

自民党～不満の声 ⇒ 責任力に問題あり！
民主党～不安の声 ⇒ 経験不足～大丈夫かな？

総選挙～松野氏の声

《不安》の声は～英語の《ファン》の声に通じるんです！
皆さん！民主党に～ファンの声をお願いします。

〇〇～あると思います～《吟》じます！
政権交代～あると思います～《信》じます！

言葉の研究・2 酒井法子(本名:高相法子)事件

今回の事件の《つけ》はとても《高そう》です
～本名が～《たか相》につき余計に・・・《高そう》です。

亀田製菓の新製品発売

今までのヒット商品
柿の種+ピーナツ ⇒ かきピー
便乗新商品の発売
海苔 + ピーナツ⇒ のりピー
コカイン + ピーナツ ⇒ こかピー (非合法につき発売禁止)

藤井 敬三

ユーモア川柳
「ああ、肘」



腕組みの肘が震えるやせ我慢
ラッシュ時に読書する人ヒジが邪魔
マッサージ肘でも効かぬ/パの凝り
腕相撲肘をずらしてやっと勝ち
ダメもとで食事に誘い肘を食い
リストラで肘掛け椅子が遊んでる

定年後始めたテニス痛む肘
クロールは肘の形で上手下手
肘を振りお尻も振ってフラダンス
失言に脇腹を突く妻のヒジ
セクハラに肘鉄砲が飛んでくる
畳屋の肘は道具の一部です

浜田頓坊 ー甘辛都々逸ほのぼのランドー

☆不満不安で 選んだ結果 日本はどうなるクオバディス
☆わしが俺がと 叫んだ人を 監視しっかり とんぼの目
☆ミンミンミンミン 鳴いてた蝉も だんだん静かになるだろう
☆化学や思想の補助線引いて 見えてくるのか新景色
☆頓坊の肩と知ってか 止まってしばし なにやら囁く赤とんぼ

*最後の句は 31文字「五字冠」(五七七七五)の都々逸にしてみました。

一歩一歩と ゆっくり歩く

20年 越えてサロンも 再開し 一歩一歩と ゆっくり歩く
 体力と 相談しつつ 山登り 一歩一歩と ゆっくり歩く
 花嫁と テレる父親 歩く道 一歩一歩と ゆっくり歩く
 痛勤で 職場近くで バテ出して 一歩一歩と ゆっくり歩く

ヤバク感じて とぼけてしまう

上司から 処理がおかしい 指摘あり ヤバク感じて とぼけてしまう
 満員の 電車で美女の 尻に触れ ヤバク感じて とぼけてしまう
 仕事中 ふと居眠りを 仕掛けたが ヤバク感じて とぼけてしまう

世間はいったい どうなってまんねん

妻にまで 覚せい剤に のりピーと 夫の罪は きっと高そう
 高速が すぐに復旧 宣言も 盆までつづき 工事低速
 日曜日 昼は投票 夜テレビ 笑顔はどちら 麻生・鳩山
 地震くる 自信を持って 流したが 地震は来ずに 自身はあやまり

先日、新しい日経ホールで1920年代から1930年代にドイツで流行した軽音楽の演奏を聴きました。ニコリともしないクラシック風な装いの歌手マックス・ラーベ氏と多芸多才なビッグバンド「パラストオーケストラ」の組み合わせ。千変万化の楽しい演奏と歌や演技に、場内は笑いに包まれました。さらに途中では客席の方からハンドベルがチリン。音のする方を見るとこのオーケストラをドイツから呼び寄せたイッセー尾形氏が、立ち上がりペコリと頭を下げていました。最後のアンコールでは、同年代の日本の流行歌「野球小僧」を、ラーベ氏は楽しそうに歌いあげていました。

演奏された曲の中で、「エリザベスがもし」という歌詞が気に入りましたので、私流の言葉でつぶやいてみました。

♪♪私がもし若かったら、楽しい歌を聴くのに、一人ではなかったでしょうに。私がもし・・・
 ♪♪

ええと、私がもし若かったら、こんな替え歌は、出来なかったでしょうに・・・。年を取るのって、ちょっとさみしいけど、なかなかいいものです。

1. 木から落ちたサル
 一度は落ちましたが敵もサルものすぐサルまねで元通りですよ
2. 三年坐った石
 なんでも達磨大師様の高弟がお坐りになったとかでお値段もそれなりに
3. 目を抜かれた馬
 なにしろ一頭では歩けず盲導馬と一緒に買い上げ頂かないと
4. 毒を盛った皿
 塩酸と硫酸で洗ってありますのでご安心を、モノはたしかですから

- @選挙にマニアウフエストを真にうけますか？
- @自公政権倒壊地震の前兆が観測されている
- @お金のねえより人気のねえのはどうしようもねえ
- @国会議事堂の砂を大量に用意しています 事務局
- @誘惑に乗りピーしてアイドル時代とは隔世の感を与える
- @指折り稼頭央えた松井の2000本安打
- @投げやりでは銅メダルはとれないよ 村上選手
- @尾崎選手は銀メダルにとどく
- @ピョンヤンにヒラリーと飛んだクリントン
- @リーダーズ die ジェストの終焉
- @「警官がよく飲むのは？」「コップ (C o p) 酒です」

奥村 篤史 “シャンは損イケメン得か シャンソン講座” 体験洒落日記

本年4月末、小平市報にシルバー大学24回とシャンソン10回教室の公募があり、当りはしないだろうと思い申し込んだ所、両方当たり大忙しの破目に。シルバー大学は11月まで継続中なのでまずはシャンソン報告を。男の夢！「☆あこがれはシャンソン そばにマドモワゼール」でも「☆フランス語知ってる！シャンソン・ボンジュール」「☆シャンソンでもてたい シャンに損するか」。30名の予定だが応募者59名全員当選にしたとのこと。若い人は2-3名で、シルバー大学ではと見紛うほどの高齢教室。男性は9名。先生はカルチャー教室のシャンソン&カンツオーネ講師桜井正子先生。習う歌は「恋心・おおシャンゼリーゼ・人の気も知らないで・ラメール・思い出のソレンツアール」の5曲。

「☆朗々とああ老々と声響き」

「☆シャンソンを歌ったつもりが浪曲に」

「☆ああシャンソン唸り・悲鳴で発表会」は無理とアッシー君は欠席にしました。

♪街を歩く心軽く 笑顔に会えるジョークサロン 素敵あなたに笑顔に向けて こんにちは ジョークサロンに行きましょう おおジョークサロン おおジョークサロン

いつも何か素敵なことが あなたを待つよジョークサロン (♪おおシャンゼリーゼで)

♪ジョークは不思議ね 冷めたはずの 二人の中を 笑みで包む 心はときめき 胸はせつなく 口もきかない二人だったのに ジョークはなんと素晴らしい架け橋

ジョークはなんと素晴らしいものね (♪恋心で)

♪恋しいジョークサロン 粋な港よ いつまでも私の心を捉えて離さない 初めてあの日 出掛けた夜に ジョークが芽生え 素敵と言われ声が震えた ああジョークサロン 光に輝く ああジョークサロン 笑みの港 (♪思い出のソレンツアールで)

ちょっと、ユーモア。もっと、スマイル。うんと、ハッピー。

昔の人は言いました、笑う門には福来る、と。笑いは人を元気にします。

苦難の歴史を歩んだというユダヤ人の諺にも、同様な意味を持つものがあるそうです。

「悲しいときは笑え、腹が減ったら歌え」とか。笑いましょう、そして歌いましょう。(変)

	「言い訳」
蝉取りの 息子担いで 手が届き	「意外に素手で掴まる」
ザリガニめ 岩の陰から 餌眺め	「大物は中々食いつかない」
こちょこちょを 強請る息子の 腹を撫で	「父子のコミュニケーション」
寝顔でも 微笑み合ってる 母と子は	「仲の良いのは何より」
自転車で 父の走り と 張り合う子	「ランニングは途中で息切れ」
目が覚めて 今日一日 句作漬け	「締切当日」
昨日の 日記を付けて 頭起き	「一日を思い出す」
ウォーキング お酒に負けて 腹太り	「宴会続くとデブとなる」
ゴルフ好き 朝の素振り で 上達し	「シングルを目指すには」
腹筋と 腕立て伏せで 胴締まり	「筋トレは雨の日も」

天国の真珠門でペトルスが同時に来た3人を一緒に審問した。

男A「会社を早退して来たら妻が慌てて身繕いしてたんで、ベランダに行くと素裸の男が外側にぶら下ってました。私は大型冷蔵庫を引っ張って来て、ぶつけました」

PTS「何故お前まで落ちたんだ？」

男A「電源コードが身体に絡まっていたので、引っ張られて一緒に転落しました」

PTS「それで次のお前は どうしたんだ？」

男B「シャワーを浴び、タオル一枚でベランダに出ると、女の喘ぐ声が下の7階から聞えたんです。余り凄いのので身を乗り出したら、滑り落ちて7階の手摺に掴まりました。ところが急に冷蔵庫が落ちて来たんです」

PTS「そして、三人目のお前は どうしたんだ？」

男C「奥さんと楽しんでいたら、ご亭主が来たので冷蔵庫に隠れたんです。まさか冷蔵庫ごと落とされるとは思いませんでした」

PTS「! ? ×」

7月23日 サントリーホールにて、天皇皇后両陛下のご臨席に遭遇する。

中学校の先輩から購入した「難民を救う会」の30周年記念天満敦子バイオリン・チャリティーコンサートに出かけた。一部では、ゲストのさだまさしさんの歌も3曲あって、懐かしい「精霊流し」とか、初めての「いのちの理由」「風にたつライオン」を聴く。

第二部は天満さんのバイオリン独奏だが、その始りの前、会場内が少し異様な雰囲気にも包まれる。ロイヤルボックス席あたりにガードマンらしき人が何人か出てきて、会場内がざわつき、そして静寂が訪れる。

アナウンスは一切ないが、会場内の聴衆が一斉に見つめる中、天皇皇后両陛下のお出ましなのである。報道関係者のみがカメラのシャッターを押す中、僕も密かに取り出したデジカメのシャッターを押す。後にも、先にも1枚だけ。

見つかる可不敬罪に問われるかも、関係者が出てきて取り押さえられるかも、と一瞬危惧したが、眼をつむって貰えた。

★8月例会： 8月26日 19名

野本浩一・佐藤忠恕・奥村篤史・平井幸雄・仲亀誠一・阿部浩・門口泰宣・樋口七郎・印南博之
高木正明・古澤猛夫・松山カオリ・島川謙二・藤井敬三・加藤義雄・土屋妙子・柴本和夫・
米岡泰・曾田英夫 (太字は初参加)

*仲亀さんは、平井さんのご紹介で、落語の会から顔出しにと、初参加でした。いろいろなジャンルの作品が飛び交い、ジョーク溢れる賑やかな会ということで気に入って貰えたようです。

読者募集のお知らせ

伝笑鳩は、全国津々浦々に飛んでいます。ジョークサロンの活動が20周年に及びまして、読者の高齢化も進んできました。そのことから、長年の読者の中には、継続更新を中止する方たちも、出てきております。

現在は、ホームページにおいても「伝笑鳩」は読むことが出来るようになりましたが、新しい読者が増えれば、世の中に、少しずつユーモアを楽しみ、回りの人にやさしくなる人が増えるのでは、と思います。

ということで、新しい読者の方も、随時募集しておりますので、みなさまの友人・知人の皆様に、ご紹介下さい。連絡は、サロン同人・変集鳥まで郵便やファックスでお願いします。



10月28日(水) 千代田区立スポーツセンター7F第2集会室

11月25日(水) 千代田区立スポーツセンター (予定)

12月22日(火) 千代田区立スポーツセンター (予定)

*12月は23日(水)が祝日なので、22日(火)とします。

翌日が休みですから、二次会は忘年会になりますね・・・。

そして2010年へと進みます。

電話 千代田区立スポーツセンター Tel03-3256-8447

切手・カンパ受領一覧 (敬称略) 2009年8月19日～2009年9月16日

東京都：青木孝、竹田和子 岐阜県：日比野昌彦 京都府：大石脩

日比野さん：二十周年おめでとうございます。末永く続きますよう、お祈りします。

ありがとうございます。お元気で、お過ごし下さい。(変集鳥

送付先 〒146-0085 東京都大田区久が原6-20-11 野本浩一宛

Tel&fax 03-3753-7725 (faxはam9～pm9) Eメール：knomoto922@hyper.ocn.ne.jp

郵送希望の切手：一年分は80円×15枚です。

HP「ジョークサロン」も、どうぞごらん下さい。

伝笑鳩 No.240 発行 2009.9.30 変集鳥・・・野本浩一

変集協力 石井志津夫・一ノ瀬善秋・印南博之・奥村篤史・神山徹・佐藤忠恕・

【笑品快発集団】 柴本和夫・曾田英夫・高木正明・平井幸雄・藤井敬三・門口泰宣・米岡泰・
松山カオリ・加藤義雄・島川謙二・稲葉浅治・浜田親一・大石脩・藤野哲康
平田レイ子・渡辺みどり・土屋妙子・

あたたカット : 天野秀雄、平田レイ子 **ホームページ** : 河井康博、渡辺みどり

発行鳩舎 : 同巢会ジョークサロン